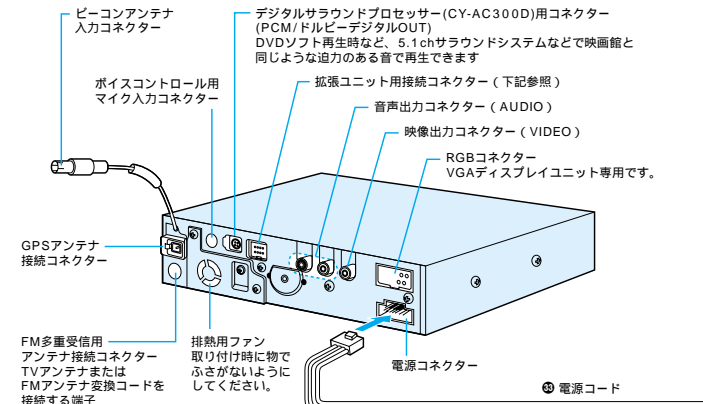


各部の名前とはたらき

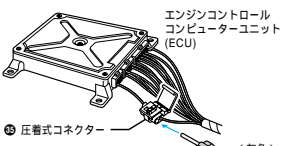


PCM/ドルビーデジタルOUTから出力される音声信号について

再生するディスク	音声記録方式	出力される音声信号
DVD	ドルビーデジタル	ドルビーデジタルのビットストリーム
	リニアPCM	リニアPCM (48 kHz/16 bit) (2 ch)
ビデオCD	MPEG1	出力せず

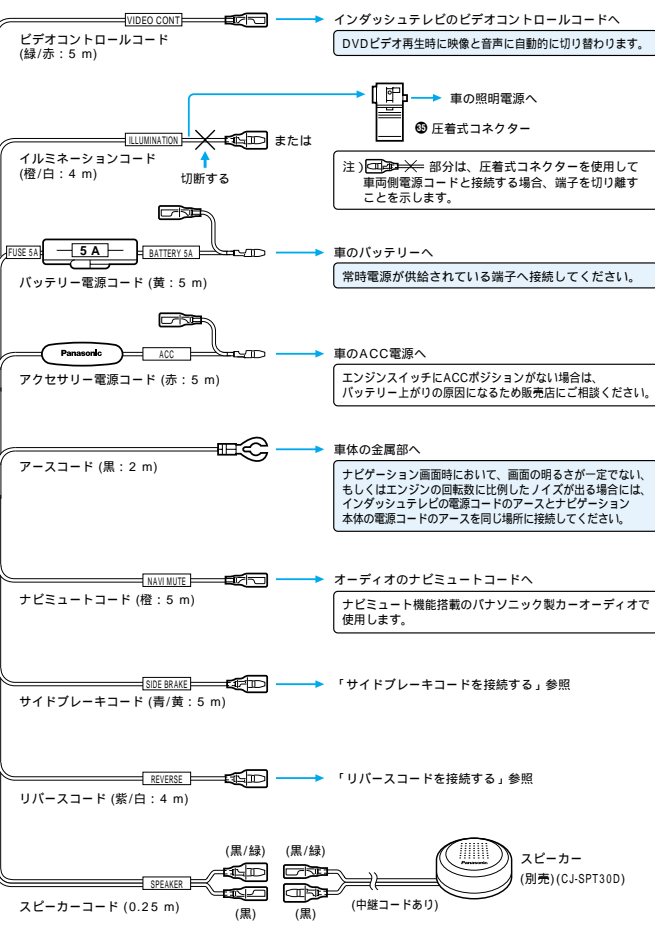
- お願い**
- 当社指定のデジタルサラウンドプロセッサ(CY-AC300D)以外のデコーダとのデジタル接続は絶対に行わないでください。耳を刺激するような雑音が発生し、スピーカーを破損する恐れがあります。
 - 車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、販売店にご依頼ください。必ず、付属の中継コードをご使用ください。

拡張ユニット用接続コネクタ
通信ユニットCY-CM200Dと接続できます。通信ユニットCY-HCM200D/CY-CM100Dは接続できません。ETCユニットCY-ET100Dと接続できます。接続については、拡張ユニットの取扱説明書を参照してください。通信ユニットとETCユニットの両方を接続する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。(同時に使用する場合、機能に制限があります。)

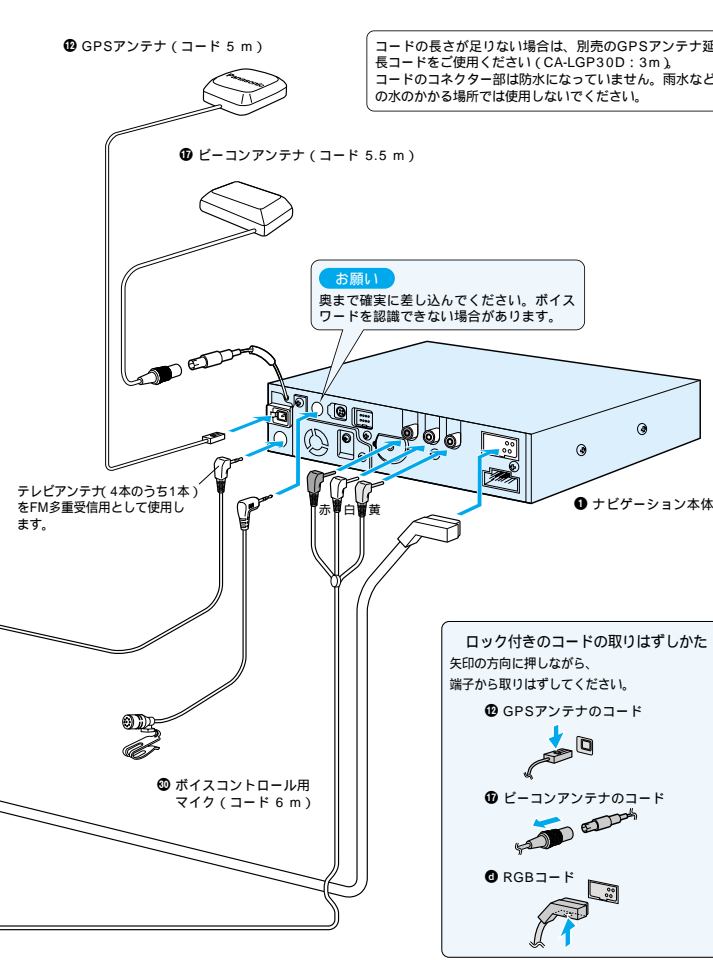
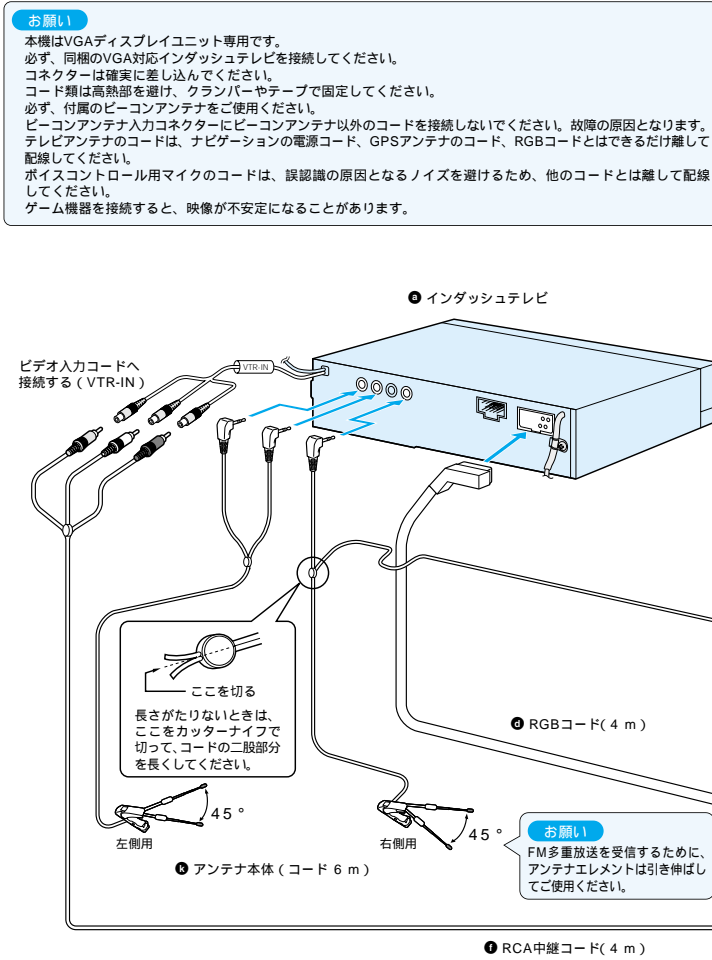


この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のまま車速信号取り出し箇所へ接続してください。

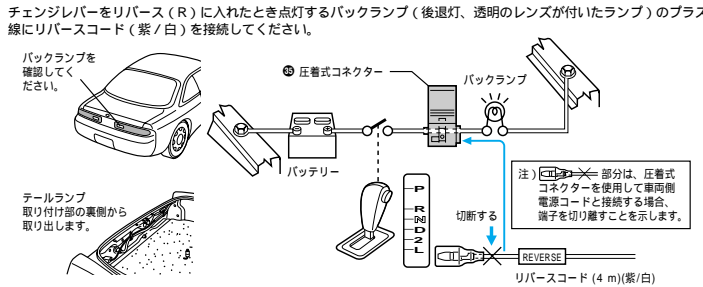
電源コードを接続する



ナビゲーション本体とインダッシュテレビを接続する



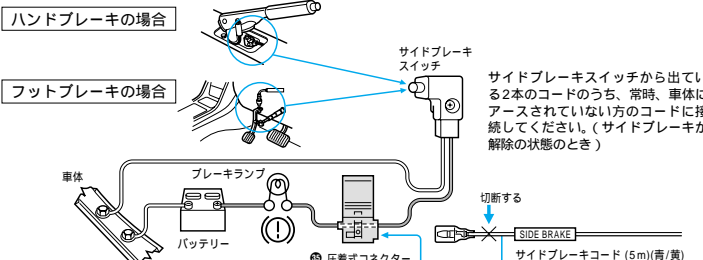
リバースコードを接続する



サイドブレーキコードを接続する

お願い

サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため配線は販売店または専門の業者にご依頼ください。サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

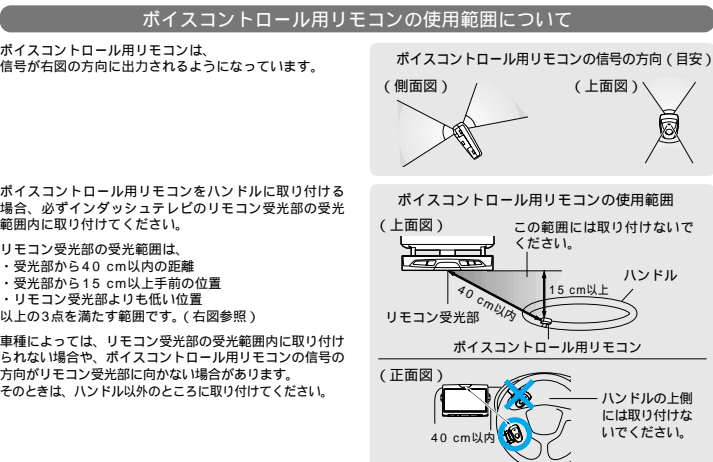
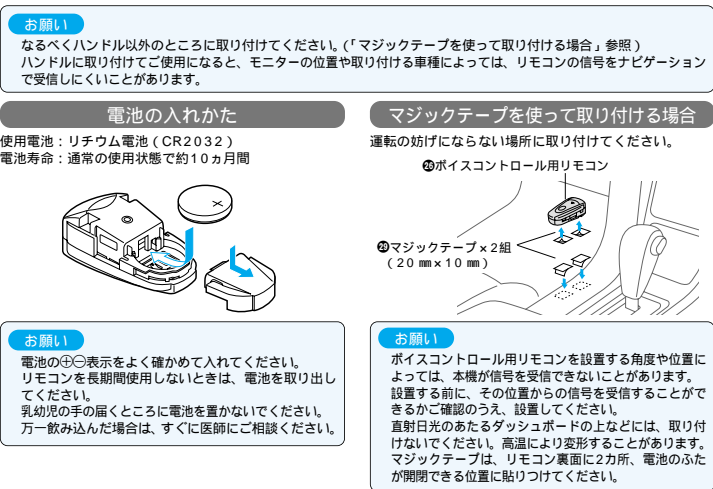


圧着式コネクタの接続方法

圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。接続するコードが細い場合(0.3 mm以下)、接触が不十分になりますのでご注意ください。

- ナビゲーション本体側コードの先端をコネクタの穴に通す。
- コードがコネクタから抜けないよう注意しながらベンチなどでエレメントを押し込む。
- パチンと音がするまで完全にカバーをかぶせる。

ボイスコントロール用リモコンを取り付ける

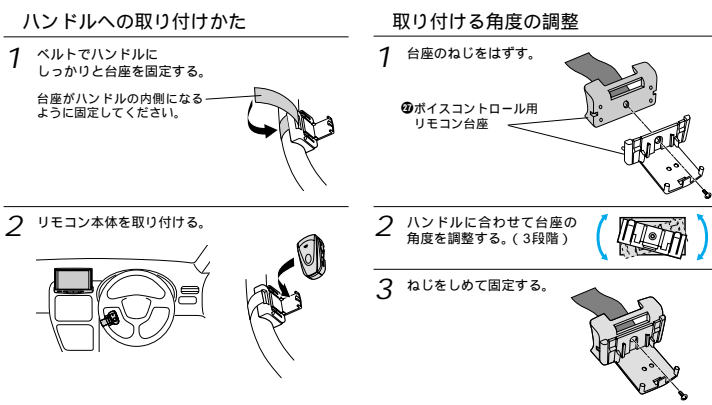


ハンドルに取り付ける場合

ご注意

実際に運転する前に必ず、お客様のハンドル操作の妨げにならない事をご確認ください。ハンドル操作の妨げになる場合は、交通事故の原因になりますので、妨げにならない場所へ取り付けください。(「マジックテープを使って取り付ける場合」を参照してください。)

車の計器類の視野を妨げない場所に取り付けてください。エアバッグなど車の安全装置を妨げない場所に取り付けてください。付属のベルトでハンドルの内側にしっかりと固定してください。外側に取り付けたり、しっかりと固定していない場合は運転動作の妨げになり、交通事故の原因になります。危険防止のため、ハンドル操作中にリモコン操作は行わないでください。



お願い

ボイスコントロール用リモコンを設置する角度や位置によっては、本機が信号を受信できないことがあります。設置する前に、その位置からの信号を受信することができるか確認のうえ、設置してください。

取り付け後の確認

